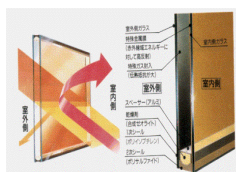


5. 金属製品製造業において、接着剤使用作業場等のリスクアセスメントを実施した例

— YKK AP株式会社 北海道工場 —



1. 事業場概要

所在地：北海道石狩市

業種：金属製品製造業

事業内容：ビル用サッシ・樹脂サッシ・複層硝子・網戸、エクステリア商品の製造

従業員数：195名

当社はYKKグループの中でYKK AP住宅建材事業部に属しており、北海道内製造拠点として1980年（昭和55年）アルミサッシの製造工場として操業を開始して来ています。

その後、住宅事情の多様化・省エネ化に対応すべく高断熱商品である樹脂サッシや複層ガラスの製造にも力を入れて来ている状況です。

又、エクステリア商品としては風除室や手摺なども製造しています。

現在当社道内需要分においては、ほとんどが北海道工場から供給しています。

2. 健康障害防止のための化学物質リスクアセスメント導入の背景

当社の製品において製造後お客様へ悪影響があると考えられるような化学物質の使用は有りませんが、製品を製造する上で一部部品を固定するために接着剤等を使用しています。

これらの接着剤の成分には化学物質も含まれており、間違った取り扱いをすれば作業員への健康被害を起こすこともあります。

しかし、一般的に入手ができる接着剤もあるため作業員が有害物であることの認識が薄くなっているように感じています。